

平成 30 年 11 月 1 日

エンジニアリング協会 関係者の皆様へ

一般財団法人 エンジニアリング協会

専務理事 前野 陽一

今年の夏は猛暑で、残暑の厳しい日々が続きましたが、10 月に入ってから、めっきり涼しくなってきました。皆様お元気でおすごしでしょうか？

世界を見回すと、様々なところで火種がくすぶっています。まずは、米中間の貿易紛争は収束の兆しは見え、米朝関係についても、門外漢の私には何が起きているのかさっぱり分かりません。更に、米国はロシアとの間でも中距離核戦力 (INF) 全廃条約をめぐる政治的な対立が起きている。また、中東でも、米国の対イラク強硬路線に加えて、サウジアラビア人ジャーナリスト殺害問題が勃発し、全く予断を許さない事態になっています。ヨーロッパでも、Brexit の先行きは不透明であり、更に、ドイツでは与党が州議会選挙で負け続けるなど、大陸側諸国の動向も不透明です。

こう見てくると、日本でも様々な問題が起っていますが、こうした国々と比較すれば、安定しているのかな、と思ったりします。

今後、こうした世界の動きについても、講演会などを通じて情報提供していきたいと思っております。

以下、10 月の主な活動についてご報告申し上げます。

[主要な活動内容]

1 エンジニアリングシンポジウム 2018 開催

10月26日（金）に、毎年恒例となっているエンジニアリングシンポジウム2018を開催いたしました。今回のシンポジウムも、企画運営部会委員を中心とする皆様により支えていただきました。また、今年は、1,000名を超える方々の参加申込みをいただき、併せまして、感謝を申し上げます。

講演会はいずれも興味深いものでしたが、特に、午後の講演では、垣見祐二様（株式会社 JERA 代表取締役社長）が、JERA の取り組みを総括的にお話され、また川淵三郎様（公益財団法人日本サッカー協会 相談役）が、サッカーJ リーグ及び日本バスケットボール協会の立ち上げをめぐるご自身のご経験を分かりやすくお話しいただき、大きな反響を呼びました。

2 講演会の開催

10月は、2件の特別講演会、3件のビジネス講演会及び1件の部会主催の講演会を行いました。

11月は、2件の特別講演会及び7件のビジネス講演会と安全対策講座を行うほか、1件の部会主催の講演会を実施する予定です。

皆様のご参加をお待ちいたしております。

3 経済産業省との意見交換会の実施

10月10日（水）に、3回目となる経済産業省との意見交換会を実施いたしました。今回は、千代田化工建設株式会社様にご参加いただき、90分にわたり白熱した議論が行われました。

4 (一財) 日本エネルギー経済研究所で当協会の活動のご説明

10月25日(木)に、(一財)日本エネルギー経済研究所で、当協会の講演会活動について、ご説明しました。同研究所の豊田理事長が、当協会の講演会活動にご関心をお持ちになり、多数の講演会をできるのか、どうしたら官庁などとのネットワークを作れるのか話してほしい、とおっしゃっていただいたことがきっかけとなりました。

当日は、入江一友常務理事や山下ゆかり理事など17名の方が出席され、慣れない英語での説明で、緊張しましたが、何とか役割を果たせました。

5 その他(その1)

当協会は今年で40周年を迎えましたが、会員企業の日揮株式会社様は、今年で創立90周年とのことです。日揮様は、1928年10月25日に設立され、1930年代からエンジニアリング事業を開始し、今や世界的なエンジニアリング企業の地位を確立しておられます。益々のご活躍を祈念するものです。

6 その他(その2)

10月31日(水)はハロウィン(Halloween)です。私が若い頃は、全く誰も気にも留めていませんでしたが、今や若者にとって、クリスマスやバレンタインデーと並ぶ一大行事となったようです。もともとケルト人のお祭りで、先祖の霊が、年に一度この世に帰ってくる日とのことです(イギリス人は、日本のお盆のようなもの、と言っていました。)。先祖の霊と一緒に悪霊もこの世に出てくるために、仮面をつけたそうです。

なお、ハロウィンで有名なカボチャをくりぬいたジャック・オー・ランタン(Jack-o'-lantern)は、もともとウェールズのゴーストであり、山の中で薄っすらと見える明かりで、それを目指していくと道に迷ってしまうものだそうです。(イギリス人は、次のように言っていました。A ghost that appears as a light in the dark mountain, but if followed will make you get lost.)

11月の講演会の実施について

平成30年11月1日
エンジニアリング協会
専務理事 前野陽一

11月は、2件の特別講演会及び7件のビジネス講演会と安全対策講座を行うほか、1件の部会主催の講演会を実施する予定です。特別講演会及びビジネス講演会の開始時刻は10時30分ですが、安全対策講座及び部会主催の講演会は、それぞれ開始時刻が異なっておりますのでご注意ください。皆様のご参加をお待ちいたしております。

1 我が国におけるイノベーション創出に向けた取組

(11月1日(木) 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
理事長 石塚 博昭 様)

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)では、ベンチャー企業と大企業との連携支援や、日本企業の技術の海外展開支援などの事業を実施されています。今回の講演では、石塚理事長ご自身から、NEDOの活動全般についてお話しいただきます。なお、石塚理事長は、三菱化学株式会社(現三菱ケミカル株式会社)の代表取締役社長の要職を務められた方であり、皆様の中にもご存知の方がおられるのではないかと思います。

経営幹部の方を含め、多くの方にお越しいただければと思います。

2 第5回 海外安全対策講座

(11月6日(火) 13時から Crisis Management (株))

恒例となりました海外出張者・海外赴任者のための危機管理訓練(HEAT)です。講義とともに、海外の工場やオフィス、レストランなどで、襲撃や誘拐などに巻き込まれた際の対処方法、退避方法、心構えなどについて、外国人スタッフを含めたトレーナーとともに想定訓練を行います。

3 インフラシステム輸出の展望（仮題）

（11月7日（水） 経済産業省 製造産業局

国際プラント・インフラシステム・水ビジネス推進室長 吉岡 孝 様）

当協会及び賛助会員の皆様が日頃お世話になっている吉岡室長の講演です。
多くの方のご参加をお待ちしております。

4 JBIC の取り組みについて

（11月8日（木） 株式会社 国際協力銀行（JBIC） 常務執行役員

産業ファイナンス部門長 田中 一彦 様）

賛助会員の皆様は、日頃より JBIC のファイナンス支援を活用されている
ことと思います。

今回は、常務執行役員の田中様にお越しいただき、2018年度から始まった
「中期経営計画」の内容など、JBIC の活動全般についてお話しいただきます。
海外営業部門や経理部門の皆様にお越しいただければ幸いです。

5 Connected Industries の最新の取組状況と今後について

（11月15日（木） 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課

課長補佐 沼尻 祐未 様）

現在経済産業省では、将来の我が国産業のあるべき姿として「Connected
Industries」を打ち出していることは、皆様ご存知のとおりです。基本的な
考え方は、「機械、データ、技術、人、組織など様々なものをつなげるとと
もに、高い技術力と高度な現場力という日本の強みを生かして、新たな付加
価値の創出や社会課題の解決がもたらされる産業社会を目指す」というもの
です。

今回の講演では、現在経済産業省で進められている検討内容について、お
話しいただきます。ICT 部門や技術部門、企画部門の皆様にお聞きいただけ
ればと思います。

6 いちごの新品種・新技術開発に取り組んで ～“いちご王国”での挑戦～
(11月20日(火) 前 栃木県農業試験場 いちご研究所長 石原 良行 様)

いちごをめぐる地域間競争の激しさをご存知でしょうか？栃木県は、50年連続して、いちご生産量1位を誇っていますが、他方、ブランドイメージで言えば、福岡県の「あまおう」がかなり浸透しています。

今回の講演では、「とちおとめ」に続く新たな「ブランドいちご」として開発された「スカイベリー」の開発責任者であった石原様からお話を伺います。

賛助会員の皆様には、アグリビジネスへ進出されておられるか、又はこれから進出を考えられているところも多いと思いますが、必ず参考になると思います。

アグリ部門の方のみならず、新規事業部門や企画部門の方にお越しいただければ幸いです。

7 トランプ政権のエネルギー産業に与える影響（仮題）

(11月22日(木) 一般財団法人 日本エネルギー経済研究所
電力・新エネルギーユニット 電力グループ 研究主幹 杉野 綾子 様)

講師の杉野様は、2001年に日本エネルギー経済研究所入所後、アメリカのエネルギー政策・産業を中心に、アメリカ政治、政策決定過程や、エネルギーに関わりの深い運輸・インフラ政策、税制、対外政策などを研究されてこられました。

今回の講演では、専門家のお立場から、わかりにくいトランプ政権のエネルギー政策とその影響についてお話しいたします。

エネルギー部門や海外営業部門の皆様に、是非お聞きいただければと思います。

8 最近のボイラー及び圧力容器等の安全行政の動向について

(安全法規部会主催)

(11月22日(木) 16時から)

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課

副主任中央産業安全専門官 安井 省侍郎 様)

安全法規部会が定期的に開催している安全法規に関する講演会です。ボイラー及び圧力容器の安全行政の最新動向について、お話しをいただきます。

9 複雑なシステムを俯瞰的にマネジメント、デザインする方法について

(11月27日(火) 東京大学 工学系研究科

システム創成学専攻 教授 青山 和浩 様)

講師の青山様は、三菱重工業でのご勤務の後、東京大学教授に転身なさった方で、エンジニアリング業界を熟知された方です。当協会も大変お世話になっており、先般当協会の広報誌「Engineering」の協会設立40周年記念号でも、鼎談者のお一人として参加していただきました。

最近、ホンダ流のイノベーション手法として知られる「ワイガヤ」を例にとり、如何にイノベーションを起こすか、という著書もお書きになっておられます。

今回の講演では Systems Engineering の基本的な考え方をベースに、様々なシステムの構造分析から得られるマネジメント手法についてお話頂き、更に、エンジニアリング産業のあるべき姿を語っていただきます。

企画部門や新規事業部門の皆様にお聞きいただければ幸いです。

10 港湾の中長期政策「PORT 2030」と港湾政策に関する最近の動向

(11月28日(水) 国土交通省 大臣官房技術参事官(港湾局担当)

浅輪 宇充 様)

国土交通省では、本年2030年頃の将来を見据え、我が国経済・産業の発展及び国民生活の質の向上のために港湾が果たすべき役割や、今後特に推進すべき港湾政策の方向性等を、「港湾の中長期政策『PORT 2030』」として取りまとめました。

今回の講演では、この概要に関しお話をいただきます。

港湾に関連する事業を行っておられる方には、是非ご参加いただければと思います。

11 最近の一般廃棄物行政の動向について

(11月30日(金) 環境省 環境再生・資源循環局

廃棄物適正処理推進課長 名倉 良雄 様)

「第五次環境基本計画」が4月に閣議決定され、6月には「第四次循環型社会形成推進基本計画」及び「廃棄物処理施設整備計画」が閣議決定されるなど、本年は、環境行政、特に廃棄物行政にとって節目の年となりました。本講演では、各計画の概要や廃棄物関連施策の今後の方向性、災害廃棄物対策について、お話しいただきます。

廃棄物等環境に関連する部門の皆様にお越しいただければ幸いです。